

◎越谷市の不登校支援事業

わくわく体験プロジェクト

～子どもが「学校に行かない」と言ったら～

わくわく体験プロジェクトとは？

「登校拒否はどの子にも起こりうる」と1992年に文科省が答申して約30年。直近の統計では不登校の子どもは30万人に迫り、学校に行っていない子どもがいるのが当たり前の時代になりました。

それでも学校に行かない、行けないことで悩み苦しんでいる子どもや保護者は多くいます。

平成17年に始まった越谷市わくわく体験プロジェクトはそうした悩みを持つ方への支援活動をしてきました。子どもたちへの直接の支援が難しいので、近年は悩んでいる保護者等がホッとできるような活動をしています。地域、NPO、越谷市が協働し、実行委員会が取り組んでいる活動です。



越谷特別市民
ガーヤちゃん

教育機会確保法って知ってる？

学校へ行っていない児童生徒に対し、個々の状況に応じた教育機会の確保に関し、法的な整備がされました（不登校児童生徒への支援を推進）。また、この法律では、児童生徒の休養の必要性も認めています。

令和5年度(2023年度) 事業報告書

第1回：体験談

日 時 令和5年9月19日(火)
10:00~11:50
会 場 中央市民会館 第2~3会議室
参加人数 18名



前半は体験談。

ゲストスピーカーは現在通信制高校に通う高校1年生の女の子でした。

中1の頃から不登校になっていったとの事。体調不良や周囲からの視線が気になったり、恐怖心があったり。不登校である事に罪悪感を抱いていた時期もあったそうです。

今は「友達もいて、自由で自分に合った居場所がある。将来の事も考えながら楽しく通っています」とキラキラした笑顔で話してくれたのが印象的でした。

後半は意見交換会。

現在お子様が不登校の保護者や関係者からのお話が聞けました。

不登校の現状、悩み(自分の仕事との兼ね合い、兄弟姉妹との関わり、勉強の事等)、不安。

皆さんそれぞれ苦しみがあり切なくなりました。普段は1人で悩んでいる事も、話す事によって気持ちが楽になってくれたらと思います。



第2回：体験談

日 時 令和5年11月21日(火)
10:00~11:50
会 場 中央市民会館 第2~3会議室
参加人数 28名

今回は、3人のお子さんをお持ちのお母さんのお話でした。

お子さんの不登校のきっかけや状況など具体的事例がたくさん盛り込まれており、私はじめ参加者皆さんは心が痛み、今まさに体験されていることではないでしょうか。

「学校が自分の思い描いたものとは違っていた」や「学校は行った方が良いことはわかっている」などお話がありました。

家族(きょうだい)とは交流があったそうで、家族(きょうだい)の存在に救われたともお話しされていました。私は、そういう心を許せる場がとても大切だと感じました。

不登校体験談のような同じ立場の方が語り、聴き集う場の存在は貴重です。

この体験談を通して、少しでも親御さんの気持ちが和らいでほしいと思いました。

第3回：交流会

日 時 令和6年1月30日（火）
10：00～12：00
会 場 中央市民会館 第2～3会議室
参加人数 24名



参加者皆さんでの交流会が行われました。

前半は参加者皆さんのお子さんの様子、学校との関わり方、周りの家族の反応や対応など、現状の悩みなどを簡単にお話いただきました。

後半はグループに分かれて少人数になり、もう少し具体的に込み入った話やそれぞれの経験や情報などを、ざっくばらんな雰囲気でも話しました。

不登校になると、孤立したり不安定になるお子さんの対応に悩んだり、色々あると思います。参加された方が帰りに「不安が少し和らぎました」「他の方も同じような事で悩んでいたのが参考になりました」と明るいお声をたくさん聞いたので、地元で同じ悩みを持つ者同士がサポートし合える場になっていると感じました。

参加者アンケートの御意見

- 複数の方々の体験談を聞いて視野が広がりました。
- 自分だけじゃないことが実感でき、安心しました。
- 初めての方が多くて悩んでいる方が増えていると感じました。
- 同じように悩んでいる親たちがいて、いろんな考え方があることがわかり、とても良い時間を過ごせました。
- 年代の違う、子育て中のお母様方の様子を拝見できて、大変参考になりました。
- 保護者の意見交換ができる場があるのは良いと思います。もう少し開催頻度を増やしてくれたら参加しやすいかもしれません。
- みなさんの体験、意見などをお聞きし、自分だけではない心強さと、今後の方向などとても良い会でした。
- 皆さんの体験談を聞くことが出来て、私にとってもとても励みになりました。皆、色々悩んで、でも無理強いせず、健康に育ててほしいと改めて思いました。
- 進路のことが気になっておりましたが、皆さんの話を聞き、勉強ではなく、今を大事にしてあげたいと思いました。

わくわく体験プロジェクト実行委員会では、よりよい事業にするため、御参加いただいた方にアンケートへの御協力をお願いしています。

いただいた御意見は、次年度の事業に役立てていきます。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。





不登校に関する相談窓口



越谷市教育委員会の相談窓口

4歳～中学生のお子さんとその保護者の相談をお受けしています。

【来所相談】(要予約)

場所：越谷市増林3-4-1
越谷市教育センター内
日時：月～土曜日(除：祝日)
9時20分～16時40分

【電話相談】

TEL：048-962-9300
TEL：048-962-8601
日時：月～金曜日 9時～19時
土曜日 9時～16時40分

【子ども専用電話相談「ハートフル」】

TEL：048-962-8500
日時：月～金曜日 9時～19時
土曜日 9時～16時40分

【メール相談】

越谷市 教育相談

越谷市の相談窓口

【青少年相談室】

ひきこもり、不登校等で悩んでいる保護者や悩みをかかえる本人の相談等をお受けしています。

場所：越谷市増林3-4-1
越谷市教育センター内
日時：月・火・水・金曜日
(除：祝日)
9時～16時

電話：048-964-0272
面談：電話予約の上、来所願います。

埼玉県ひきこもり相談 サポートセンター 【NPO法人 越谷らるご】

当事者や家族の思いに寄り添いながら、相談や情報提供などのサポートを行います。電話・メール等で事前に予約をお願いします。

TEL：048-971-5613
FAX：048-970-8882
メール：center@k-largo.org
料金：無料
場所：越谷市千間台東1-2-1
白石ビル2階
日時：月・水～土曜日(除：祝日)
10時～18時

越谷市保健所

【こころの健康支援室】

お子さんのひきこもりや不登校、こころの不調などに関する相談をお受けしています。

場所：越谷市役所 第三庁舎1階
日時：月～金曜日(除：祝日)
8時30分～17時15分
対象：本人と保護者等
電話：048-963-9214

越谷児童相談所

お子さんの養育、性格行動、障がい、非行の相談等をお受けしています。

場所：越谷市恩間402-1
日時：月～金曜日(除：祝日)
8時30分～18時15分
対象：18歳未満の本人と
その保護者等
電話：048-975-4152



※令和6年4月現在

越谷市わくわく体験プロジェクト実行委員会

〒343-8501 越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 越谷市役所子ども家庭部青少年課内(事務局)
TEL：048-963-9308 FAX：048-963-8421